

— 令和4年を迎えるにあたり —

理事長 千住 雅博

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしく願い申し上げます。

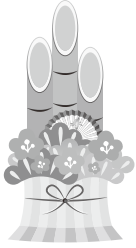
さて令和3年を振り返りますと、常に新型コロナウイルス感染症のことが頭から離れることのない毎日ではなかったでしょうか。令和2年の1月初め頃から中国の武漢で原因不明の肺炎が流行しているという報道がありました。当初はさほど重大なこととは考えてもいませんでした。令和2年1月16日に本邦第一例が報告され、そのあとダイヤモンド・プリンセス号の問題が出てきました。以後は加速度的に一気に日本中に蔓延していくと同時に、あっという間に世界的蔓延(パンデミック)に突入していきました。

すなわち約2年間にわたり新型コロナと対峙しているわけですが、令和3年2月からは待望のワクチン接種が先行接種、医療従事者等、高齢者等の順に実施され、令和3年11月11日時点で日本の全人口1億2664万5025人のうち、69.75%の方々が第2回目の接種を完了しています。猛威を振るった第5波も収束し、現在第6波の襲来に備えて国を挙げてその対策、準備に取り組んでいます。

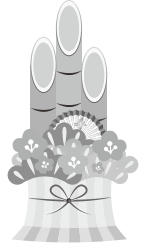
上述のようなコロナ禍においても、スポー

ツ界に目を向けると、大阪なおみ選手の全豪オープンでの優勝、松山英樹選手のマスターズゴルフでのメジャー制覇、大谷翔平選手の大リーグにおける二刀流での大活躍、横綱白鵬45度目の優勝、無観客ではありましたが東京オリンピック・パラリンピックの開催、プロ野球では6年ぶりにヤクルト、四半世紀ぶりにオリックスが優勝等など、不要不急の外出制限、自粛生活、リモートワークというストレスを感じる毎日において、心が和む出来事がありました。一方、スーパー台風、ゲリラ豪雨等の厳しい気候変動による自然災害、あるいは菅首相から岸田首相への交代、衆議院選挙などあわただしい日々が続きました。

本稿執筆時点(令和3年11月13日)において、3回目のコロナワクチンの追加接種、カクテル療法・抗体療法、あるいは経口治療薬等、対コロナ戦略も新たな局面を迎えつつあります。withコロナの時代からafterコロナの時代の到来まで、まだまだ辛抱が続きそうですが、本年も当院は「コロナにかからない・うつさない・負けない」をモットーに、良質で適切な医療・看護・介護を地域の皆様方に提供できるよう、職員一同全力を尽くしてまいり所存ですのでどうぞよろしくお願いいたします。



— コロナ雑感 —



病院長 田中 光

新年おめでとうございます。

今年もコロナ終息まで感染対策を徹底します。よろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症は2019年12月中国武漢で報告され、2020年1月に日本での第1例の確認以降、今月で3年目の長期戦となりました。日本での死亡率は約1%、60歳以上に限定すれば5.7%と高くなります。昨年コロナ第5波は7月中旬からアルファ株からデルタ株へと変異株が置き換わると感染者が急増、東京、大阪の大都会から福岡市を中継し長崎、佐世保へと感染の波が拡大。佐世保市においては8月下旬にピークに達し、9月1日新規感染者が1日34人と過去最多となりました。若者へのワクチン接種の普及、日本人の実直性による行動規制と感染対策、治療の進歩等で10月に第5波は収束しましたが、本年1月に再度感染は急増し、第6波へ突入しております。

昨年11月24日南アフリカで新たな変異株がWHOへ報告され、オミクロン株と命名されました。感染性はデルタ株より約3倍強く、病原性は弱い(重症化率が低い)との報告があり、世界中へ感染が拡散しています。第6波は新たな変異株オミクロン株へ置き換わり第5波以上の過去最大の感染拡大になると危惧されています。第6波へ備え、外来トリアージ、発熱外来、入院時のコロナ検査、職員の健康観察は継続します。

デルタ株のワクチン効果は2回接種済みの方でも6か月経てば抗体価が低下し感染がおきますが、3回目の追加接種で十分な免疫力が獲得できます。オミクロン株はワクチンの有効性が低く、3回接種することにより発症予防効果70～75%と高められます。昨年12月当院は医療従事者から3回目接種を行っています。感染状況によりワクチン対象者の接種時期は早められていくと思います。

コロナ終息への期待もあります。感染性は強いが病原性は弱いオミクロン株への置き換わり、あるいは更に新たな弱毒性変異株が出現し感染の主体となるかもしれません。ワクチン接種拡大と自然免疫、内服薬開発等により新型コロナがインフルエンザや風邪並みの感染症として終息へ向えばと思います。コロナ禍の自己規制の多い世の中から各種イベントや旅行を楽しめ、マスク生活の終わりがカウントダウンできる日が来ることを願います。

老化はお回から ～オーラルフレイルを予防しよう～

「オーラルフレイル」とは老化の始まりを示す、重要なサインとして近年注目されています。

「オーラルフレイル」予防のために

- ① 口のささいな衰えに気をつけましょう!
- ② かかりつけの歯科医院で健診を!
- ③ バランスのとれた食事をとりましょう!
- ④ お口の機能をたくさん使いましょう!

よく噛んで食べるようにしましょう。噛む回数を増やす事で様々な効果が期待できます。キーワードは「**ひみこの歯がい〜ぜ**」です。

ひ

肥満予防

脳の満腹中枢が刺激され、少ない食事で満腹感が得られます。

み

味覚の発達

食べ物の味がよくわかるようになり、味覚が発達します。

こ

言葉の発達

口のまわりの筋肉が発達し、表情豊かではっきりした発音に。

の

脳の発達

脳の血流量が増えて活性化し、記憶力がアップします。

は

歯の病気予防

ムシ歯や歯周病を防ぐ「だ液」がたくさん出て、歯がきれいに。

が

がん予防

食べ物に含まれる発がん性物質や細菌を減らす「だ液」がたくさん出ます。

い

胃腸快調

消化液の分泌が盛んになり、食べ物の消化を助け、胃腸の負担を軽くします。

ぜ

全力投球

カー杯勉強したり、遊ぶために必要な丈夫な歯と噛む力がつきます。



よく噛んで食べるために・・・

噛み応えのある食べ物を取り入れましょう。硬い物や食物繊維が多い物は自然に噛む回数が増えます。食事やおやつに取り入れるといいでしょう。

食物繊維を含むもの

ごぼう、ブロッコリー、
豆類、海藻類、
きのこ類など



弾力のあるもの

肉、いか、たこ、
こんにゃくなど



乾燥したもの

切干大根、ナッツ、煮干し
ドライフルーツなど



千住介護医療院で クリスマス会を実施しました!!



◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 新入職員紹介 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

A病棟3階 看護師 山田 菜月

8月からA病棟3階で看護師として勤務しています。入職して4カ月が経ち少しずつ仕事にも慣れてきました。まだまだ至らないところも多くあると思いますが、一日でも早く一人前になれるよう努力していきますので、どうぞよろしくお願い致します。

A病棟3階 ケアスタッフ 田川 梓

今年の9月からケアスタッフとして勤務しております。長いブランクからのスタートなので一から学ばせていただき業務に励んでいます。3ヶ月経ち、やっと少しずつ慣れてきました。日々努めてまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

外来 外来診察補助(パート) 猪嶋 鈴子

11月から外来診察補助として勤務しております。私にとってすべての業務が未経験の為、失敗の連続ですが、そんな私を外来スタッフの方々には温かく見守って下さり、解からないこと、できないことはその都度教えてください。まだ顔がこわばっているので笑顔を忘れず、一步一步前進していきたいと思っております。よろしくお願い致します。

事務部 事務課(営繕担当) 牧之口 秀幸

11月から事務部事務課で勤務しております、牧之口秀幸と申します。以前勤務していた自衛隊時代は艦艇での仕事が主でしたが、現在は車両運行、設備管理と仕事内容が違い苦労しています。業務を確実にこなせるように努力していきたいと思っております。

B病棟3階 看護師(パート) 佐藤 陽子

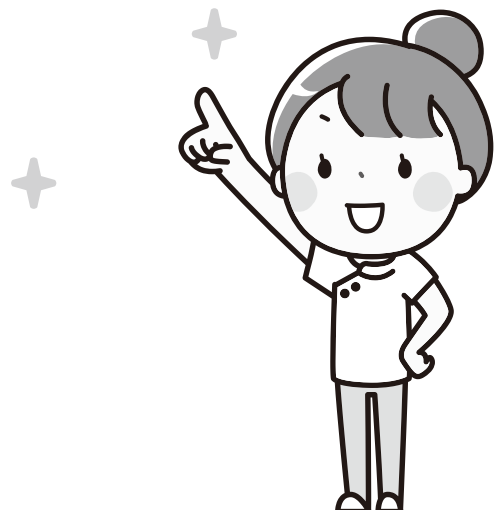
今年の6月よりB病棟3階にて勤務しています。たくさん覚えることがありましたが優しく温かいスタッフの皆様の御指導の下、業務に慣れることが出来てきました。今後とも宜しくお願い致します。

介護医療院2階 ケアスタッフ(パート) 中村 恵子

6月より介護医療院2階にてケアスタッフとして勤務しています。初めての病院勤務という事で毎日緊張しながら頑張っています。これからも精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

薬剤科 薬剤助手 前川 暁子

7月より薬剤助手として勤務しております、前川です。病院勤務の経験はありますが他職種だった為、薬剤助手としてはゼロからご指導頂いております。未経験なことが多く皆様にはご迷惑おかけすることがありますが、1日でも早く慣れていけるよう頑張っていきますので宜しくお願いいたします。



訪問リハビリテーションのご案内

訪問リハビリテーションでは、通院が困難な方のご家庭へ、理学療法士、作業療法士等が直接お伺いし、歩行練習、食事動作、コミュニケーションなどの日常生活に直結した練習を実施します。



ご対象者：介護保険利用者(要介護・要支援)
 営業日：月曜日～金曜日(13:30～17:30)
 休業日：土・日・祝祭日・盆休み(8/14～15)、年末年始(12/31、1/1～1/3)
 サービス提供地域：佐世保市内(吉井・小佐々・宇久・江迎・鹿町を除く)



まずは担当のケアマネージャーに相談しましょう!!
 問合せ先：TEL 0956(24)1010 千住病院 地域連携室

◆◆◆◆◆ 千住病院 外来担当医師のご案内 ◆◆◆◆◆

| 診察時間 曜日 | 午前 (受付8:30～12:00) 9:00～12:30 | 午後 (専門外来のみ 予約制) 14:00～16:00 |
|------------|------------------------------------|-----------------------------------|
| | 月曜日 | 福田(神経内科) ト部(呼吸器内科) |
| 火曜日 | 東(内分泌内科) 入船(呼吸器内科) | 籠手田(緩和ケア) 新患 |
| 水曜日 | 谷岡(消化器内科) ト部(呼吸器内科) | 籠手田(緩和ケア) 再診 |
| 木曜日 | 千住(消化器内科) 田中(呼吸器内科) | 福田(脳神経内科) 西川(腎臓) |
| 金曜日 | 金沢(消化器内科) 佐藤(循環器内科) | 籠手田(血液) |
| 土曜日 | 交代制 | 休診 |

◆◆◆ 千住病院・千住ビル往復シャトルバス運行表 ◆◆◆

| 病院(宮地町)発 | 千住ビル(栄町)発 | 病院(宮地町)発 | 千住ビル(栄町)発 |
|----------------|----------------|-------------|-------------|
| 午 前 | | 午 後 | |
| 8時(07、23、43)分 | 8時(15、30、50)分 | 13時(30)分 | 13時(00、37)分 |
| 9時(03、23、43)分 | 9時(10、30、50)分 | 14時(00、30)分 | 14時(07、37)分 |
| 10時(03、23、43)分 | 10時(10、30、50)分 | 15時(00、30)分 | 15時(07、37)分 |
| 11時(03、23、43)分 | 11時(10、30、50)分 | 16時00分 | 16時07分 |
| 12時(03、23、53)分 | 12時(10、30)分 | | |

※乗車される際のマスク着用、検温、手指消毒にご協力下さい。

■ 地域包括ケア病棟のお知らせ

地域包括ケア病棟とは、

- ①急性期医療を終了した後の患者様が在宅や施設へ退院するための医療管理・リハビリ・看護などを行う病棟
- ②在宅療養中の患者様に入院が必要になった時、在宅医からの依頼を受けて入院をお受けする病棟です。

また、在宅復帰支援計画に基づき医療チーム(医師・看護師・リハビリ担当者・MSW等)が退院へ向けての支援を行います。

当病棟での入院期間は基本60日が限度ですが、状態により調整致します。

ご入院のご希望は地域医療連携室まで、お問い合わせをお願い致します。



■ 介護医療院とは？

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることが出来るよう、医療・介護・予防・住まい、生活支援が確保される体制の中でつくられました。

長期的な医療と介護のニーズを併せ持つ高齢者を対象に「生活施設」としての機能、「日常的な医学管理」や「看取りやターミナルケア」などの医療機能を兼ね備えた施設です。

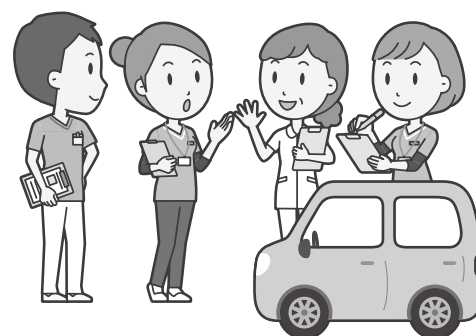
2018年4月1日に開設され、2フロア合計75床あり、リハビリやお誕生日会、レクリエーションも開催しています。医師・看護師・介護職員、歯科医師・歯科衛生士、管理栄養士、リハビリ訓練士、相談員などと連携しご利用者様とごご家族様への支援を行っています。



■ 訪問看護・居宅介護支援のご案内

訪問看護では24時間の緊急連絡にも対応し、終末期の在宅ケアに力を注いでいます。また、作業療法士も1名常勤しており訪問リハビリを実施しております。ケアマネージャーが4名おり、介護保険全般に関すること等、ご家族も含めて相談に応じています。

お気軽にご相談にお越し下さい。



編集後記

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

私の愛犬「チョコビ太郎」は今年で15歳となり介護の日々ですが、新しい年と一緒に迎えることができ、とても嬉しく思っています。

外来 内田

雄 博 会 理 念

◎ 理 念

最新の医療とこころ温まる看護・介護を安全に提供できるよう絶えず努力します。

◎ 基本方針

- (1) 患者様の人権を尊重し、誠意と責任をもって、患者様とご家族の立場に立った最善の医療・看護・介護を提供します。
- (2) 医療連携を推進し、地域に信頼され、地域に貢献できる医療機関であることに努めます。
- (3) 研修・教育を通して常に向上心を培い、質の高い最新の医療が実践できるように絶えず努力します。
- (4) チーム医療をもって社会復帰や在宅を支援すると同時に、地域の健康増進のための医療サービスを提供します。
- (5) 患者様の心身の痛みに対し、最善の緩和医療を提供し、患者様とご家族を支援します。

◎ 患者様の権利

- (1) 患者様は、適切で質の良い医療を受ける権利を有します。
- (2) 患者様は、ご自分の医療の内容について知る権利とわかりやすい言葉で説明を受ける権利を有します。
- (3) 患者様は、人格を尊重されプライバシーを保護される権利を有します。
- (4) 患者様は、ご自分の医療の内容について自由に選択し決定する権利を有します。
- (5) 患者様は、ご自分の医療にかかる情報を入手できる権利を有します。
- (6) 患者様は、ご自分の受ける医療について他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利を有します。



救急告示病院
日本医療機能評価認定病院
特定医療法人 雄博会

千住病院



病 院 介護医療院

〒857-0026 佐世保市宮地町 5-5
TEL 0956-24-1010 FAX 0956-24-8590
<http://www.1010hosp.or.jp>

訪問看護ステーション 指定居宅介護支援事業所

〒857-0026 佐世保市宮地町 5-5
TEL 0956-23-9273 FAX 0956-23-9274

【広報委員会】

《委員長》村井 春樹
《副委員長》前田 康幸
《委員》千住 雅博・大島 文子・川久保知恵
米倉 久美・内田 恵美・金沢 淑子
樋口 翔平・甲斐 咲紀・原 大
金子 陽子
《印刷》(有)プリメックス